

# 第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

## 開催趣意書

会 長 荒木 尚

埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター 教授  
埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター 外傷診療科長

主 催

第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会



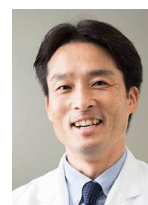
# 第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

## 開催趣意書

### 内 容

ご挨拶	P. 4
開催概要	P. 5-9
収支予算内訳	P. 10
寄附募集要項	P. 11
医療機器・医薬品展示開催要項	P. 12
プログラム抄録集広告掲載要項	P. 13-14
スポンサードセミナー開催要項	P. 15-16
学会ホームページへのバナー広告募集要項	P. 17
寄附申込書	別添
医療機器・医薬品展示申込書	別添
広告掲載申込書	別添
スポンサードセミナー申込書	別添
学会ホームページへのバナー申込書	別添

## ご挨拶



謹啓

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、歴史ある日本脳死・脳蘇生学会会長に推挙を受け、大任をお引き受けすることになりました。

第33回日本脳死・脳蘇生学会は、令和3年7月24日(土)に、完全WEB形式にて開催致します。

日本脳死・脳蘇生学会は、昭和63年に発足した脳死・脳蘇生研究会を母体とし、その後、多くの会員各位のご研鑽により、平成12年第13回総会より学会として承認を受け、以降重篤な中枢神経疾患の終末像である脳死の病態の解明、脳死診断に関する様々な議論を実現するためわが国唯一の学会として継続されて参りました。本学会の会員は、救命救急センター、救急医学、脳神経外科、内科、麻酔科など広い臨床分野の医師をはじめ、看護師、検査技師、移植コーディネーターと多職種が参加する理想的な学会であり、高度な学術成果を共有する場でもあります。

2020年は臓器の移植に関する法律の改正からちょうど10年の節目を迎える年でもありました。しかしながら新型コロナウイルス感染症による未曾有の変動に社会全体が対応を迫られる事態に陥り、同時に当学術集會も多くのお力添えにより1年の延長期間を越えまして、今回無事開催を迎えることが出来ますことを深く御礼申し上げます。

小児からの脳死下臓器提供は、緩徐ながらも国内で実績を伸ばし社会的認知を深めつつありますが、様々な課題が指摘されており、それらの改善に期待が集まります。一方小児の神経集中治療は目覚ましい発展を遂げ、子どもの脳蘇生の限界をいかに決めるべきか世界的議論が興っています。その中で脳死診断の意義は最も大きな問題です。一方、最新の脳蘇生により幸いに救命された後も、高次脳機能障害などの障害を抱えながら、強く明るく毎日の歩みを続ける子ども達を、暖かく包みこみ、支え、導かねばなりません。

一方では、脳神経損傷の病態を理解し、最新テクノロジーを活用し、新治療の成果を勝ち取るためには、常識にとらわれず、改善への望みを決して諦めない、たゆまない「挑戦」を必要とします。障害を有する子ども達に希望を与える社会を目指すうえで医学的議論は、その根幹をなすところと考え、学会の主題を「子どもの脳死と脳蘇生ー常識への挑戦」とさせて頂きました。私たちが未来の社会のために出来ることは、あらゆる改善に向けて挑み続けることであり、挑む人々を理解し支え、その姿から学び続けること、そして自分自身が挑むことであります。

WEBの利点を活かし、小児頭部外傷の診断と治療に関する碩学 Anthony Figaji 先生、虐待による頭部外傷(Abusive Head Trauma)に関する世界一の研究者 Ann-Christine Duhaime 先生に教育講演を頂きます。

この学会が、ご参加頂くすべての方々に生きる勇気と希望を与え、ひとつでも多くの課題に一条の光を見出す機会として頂けますならば、会長として望外の喜びでございます。開催の趣意をどうぞご理解頂き、御社格別のご配慮を賜りたく、伏しましてお願い申し上げます。

謹白

2021年4月吉日

第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集會

会長 荒木 尚

埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター教授  
埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター 外傷診療科長



# 第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

## 開催概要

### 1. 学会の名称

第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

### 2. 会場・開催期日

WEB 開催（配信拠点は都内会議室）

ライブ配信：2021 年 7 月 24 日（土）

オンデマンド配信：2021 年 7 月 26 日（月）正午～8 月 20 日（金）正午（予定）

### 3. 開催方法

WEB 開催

（教育講演・シンポジウム・ワークショップ・スポンサードセミナーはライブ配信、  
一般演題はオンデマンド配信）

### 4. 会 長

荒木 尚（埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター教授  
埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター 外傷診療科長）

### 5. 参加人数

WEB 配信視聴予定者 約 170 名（会員数 約 120 名）

### 6. 計画の概要

#### (1) 学会の構成(予定)

（一般演題以外のプログラムはライブ配信、一般演題はオンデマンド配信）

①教育講演 ②スポンサードセミナー ③一般演題（オンデマンド配信）

④医療機器展示（WEB 配信）

#### (2) テーマ

「子どもの脳死と脳蘇生－常識への挑戦－」

#### (3) 会議の日程

日 時	午前	正午	午後
7 月 24 日（土）	シンポジウム、 教育講演、 スポンサードセミナー	スポンサードセミナー	総会 教育講演 ワークショップ シンポジウム

※演題総数は 40 演題を想定しております。

7. 第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 開設口座

銀行名：みずほ銀行

支店名：根津支店（店番号：235）

口座番号：（普）3015306

口座名義：第33回日本脳死脳蘇生学会

(ダ`イソジ`ユウサソカイニホノウシノウセイガ`ツカイ)

8. 事務局

第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 事務局

埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター

〒350-8550 埼玉県川越市鴨田1981

TEL：049-228-3755 FAX：049-228-3588

E-mail：jacrbd33-office@umin.ac.jp

9. 運営事務局：

第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23 アクセスお茶の水ビル5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd33-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

## 10. 日本脳死・脳蘇生学会 役員

◆代表理事 横田 裕行

◆監 事 木下 浩作 永山 正雄

◆理 事 会田 薫子 渥美 生弘 荒木 尚 岩瀬 正顕 小笠原邦昭 奥地 一夫  
奥寺 敬 小野 元 加藤 庸子 鹿野 恒 木下 浩作※ 木下 順弘  
栗栖 薫 黒田 泰弘 小畑 仁司 坂本 哲也 田中 秀治 永山 正雄※  
名取 良弘 三木 保 守谷 俊 若林 俊彦

※（監事兼務）

◆名誉会員 有賀 徹 上田 守三 魚住 徹 大和田 隆 桂田 菊嗣 神野 哲夫  
加来 信雄 北原 孝雄 小濱 啓次 坂部 武史 塩貝 敏之 島崎 修次  
杉本 壽 杉本 侃 鈴木 忠 堤 晴彦 行岡 哲男

## 11. 日本脳死・脳蘇生学会 会則

### 第1章 総 則

〔名称〕

第 1 条 本会は、日本脳死・脳蘇生学会（Japan Association of Cerebral Resuscitation and Brain Death）と称する。

〔事務所〕

第 2 条 本会の事務所は、「東京都文京区千駄木 1-1-5、日本医科大学救急医学教室内」に置く。

### 第2章 目的および事業

〔目的〕

第 3 条 本会は、脳死の病態および脳蘇生に関する医学の向上を図ることを目的とする。

〔事業〕

第 4 条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1 学術集会の開催
- 2 機関誌等学術刊行物の発行
- 3 その他本会の目的達成に必要な事業

### 第3章 会 員

〔会員の任務〕

第 5 条 会員は、本会の事業に協力するものとする。

〔会員〕

第 6 条 会員は、次のとおりとする。

- 1 名誉会員：本会に顕著な功績のあった者で、理事会で推薦し決定される者
- 2 正会員：本会の目的に賛同する医師、医療従事者ならびに医学研究者
- 3 賛助会員：本会の趣旨に賛同し、理事会の承認を受けた団体

第 7 条 会員は、退会または転居するときにはすみやかに事務所に通知しなければならない。

〔会費〕

第 8 条 会員は、毎年所定の年会費を支払わなければならない。一般会員の年会費は 8,000 円  
役員は 16,000 円、賛助会員の年会費は 30,000 円とする。名誉会員は年会費を免除される。

〔退会〕

第9条 会員は、次の各号のいずれかに該当した場合に退会となる。

- 1 退会の手続きを完了したとき
- 2 会費を3年以上納めなかったとき
- 3 死亡したとき
- 4 除名されたとき

#### 第4章 役員

〔役員〕

第10条 本会には次の役員をおく。

代表理事 1名 代表理事代行 1名 理事 若干名 監事 1ないし2名

〔代表理事〕

第11条 代表理事は、理事の中から推薦され、理事会で決定される。

- ② 代表理事は、本会を代表し、会務を総括する。
- ③ 代表理事の任期は3年とし、再任を妨げない。
- ④ 代表理事に事故があるときは、代表理事代行がその職務を代行する。

〔理事〕

第12条 理事は、会員の中から理事により推薦され、理事会で決定される。

- ② 理事は、理事会を組織し、会則にしたがって重要事項を審議する。
- ③ 理事総数は、全会員の10%程度とする。
- ④ 理事の任期は3年とし、再任を妨げない。

〔監事〕

第13条 監事は、会員の中から理事会において選出され、本会の会計および会務執行を監査する。

- ② 監事の任期は3年とし、再任を妨げない。

〔役員の定年〕

第14条 役員の前定年は65歳とする。なお、役員の前任期途中で前定年を迎える場合は、前定年はその前任期を終えてからとする。

#### 第5章 会議および学術集会

〔学術集会〕

第15条 学術集会は、年1回定例集会を開催することを原則とする。

第16条 学術集会における発表は、演者、共同演者とも会員に限られる。

〔学術集会会長〕

第17条 学術集会会長は、理事の中から理事会において選出される。

- ② 学術集会会長は、学術集会を主催する。
- ③ 学術集会会長の任期は、前回学術集会終了の翌日から当該学術集会終了の日までとする。

〔総会〕

第18条 総会は、原則として年1回、学術集会時に開催される。

- ② 総会は、正会員をもって構成する。
- ③ 代表理事は、総会を招集し、理事会の決定事項を報告する。
- ④ 次の事項は総会の承認を要する。
  - 1 収支決算
  - 2 本会の解散
  - 3 その他、理事会において必要と認めた事項
- ⑤ 総会の議長は、学術集会会長とする。
- ⑥ 総会における議事は、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。



〔理事会〕

第19条 理事会は、本会の重要事項を審議決定する。

- ② 理事会は、代表理事、理事および監事をもって構成する。
- ③ 代表理事は、理事会を招集し、その議長となる。
- ④ 年1回、学術集会時に定例理事会が開催される。
- ⑤ 代表理事は、理事の2分の1以上からの請求があるとき、監事からの請求があるときなど、必要に応じて臨時理事会を招集しなければならない。
- ⑥ 理事会の成立には委任状を含めて理事の2分の1以上の出席を要し、議事の決定は出席理事の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- ⑦ 名誉会員は理事会に出席することができる。
- ⑧ 監事および名誉会員は理事会の議決権を有しない。

〔議事録〕

第20条 総会と理事会の議事録は、それぞれの議長が作成し、事務所に保管する。

第6章 会 計

〔経費〕

第21条 本会の経費は、年会費、その他をもってこれにあてる。

第22条 既に納入された会費は、正当な理由がなければ返還されない。

〔会計年度〕

第23条 本会の収支決算は、毎会計年度終了後に事務所が作成し、監事の監査の後、理事会を経て総会の承認を受けなければならない。

第24条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終る。

第7章 委 員 会

〔委員会〕

第25条 本会は、必要に応じて委員会を設置することができる。

- ② 委員会の設置および解散は理事会の決定による。

第8章 補 則

〔会則の変更〕

第26条 本会の会則は、理事会の議決を経なければ、改正することができない。

付 則

この会則は、平成12年11月8日より施行する。

この改正は、第4章 役員 第10条「代表理事代行 1名」を加えること追加し、平成24年5月16日より施行する。

この改正は、第4章 役員 第14条「役員の定年」を加えること追加し、平成26年7月28日より施行する。

この改正は、第1章 総則 「事務所」第2条に「日本医科大学救急医学教室内に置く」ことを記載し、平成27年7月5日より施行する。

## 12. 日本製薬工業協会の透明性ガイドラインについて

本学会は、日本製薬工業協会が示す「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透指性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 収支予算内訳

収入の部

項目	金額	備考
1. 学会参加登録費 (有料)	¥840,000	医師：¥7,000×120名
2. 広告掲載料	¥200,000 ¥693,000	コメディカル：¥4,000×50名 表2：¥132,000、表3：¥88,000、表4：¥198,000、 1頁：¥55,000×2口、半頁：¥33,000×5口
3. 機器展示出展料 (WEB配信)	¥264,000	¥88,000×3社
4. スポンサーセミナー共催金	¥1,430,000	¥880,000×1社、¥550,000×1社
5. 学会ホームページバナー広告掲載費	¥99,000	¥33,000×3口
6. 寄附金	¥1,734,000	
合計	¥5,260,000	

支出の部

項目	金額	備考
<b>【事前準備費】</b>		
1. 事務局経費	¥2,000,000	人件費：@50,000×6ヶ月 連絡通信費：@200,000 ホームページ作成管理費：@500,000 オンデマンド配信ページ作成費@800,000 消耗品・雑費：@200,000
2. 印刷関係費	¥1,140,000	プログラム抄集： @2,500×300部 ポスター： @300×200枚 角2封筒： @50×1,500部 長3封筒： @100×500部 レターヘッド： @150×500枚 ネームカード： @200×300枚 ネームホルダー： @200×300部 開催ご案内： @20×500枚
3. 発送費	¥100,000	事前作成物発送費他
小計①	¥3,240,000	
<b>【当日学会運営費】</b>		
4. 会場借料 (WEB配信拠点)	¥500,000	1会場、2日間
5. 会場設営・運営費	¥1,320,000	PC、配信機材、周辺機器等×1会場×2日
①映像機材PC等関係費	¥700,000	
②看板作製費	¥0	
③展示小間費	¥0	
④当日スタッフ人件費	¥300,000	
⑤会場設営、搬出入費	¥200,000	
⑥営業管理費	¥120,000	ディレクター、機材オペレーター 会場設営×1会場、運搬費×2回
小計②	¥1,820,000	
<b>【事後処理費】</b>		
6. 事後処理関係費	¥200,000	会計関係：@100,000 礼状作成・発送費：@100,000
小計③	¥200,000	
合計 (小計①+②+③)	¥5,260,000	

## 第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

### 寄附募集要項

1. 募金の名称：第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

2. 募集期間：2021年3月1日（月）～8月31日（火）

3. 寄附の目標額：1,734,000円

4. 寄附金額設定：①1口10,000円 ②1口30,000円 ③1口50,000円

本趣旨に対し何分のご配慮を賜り宜しくご寄付いただければ幸いです。

5. 募金の目的：

第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会の運営に対する助成のため。

6. 申込先：本趣旨にご賛同いただけます場合は、別紙の寄付申込書にご記入の上、下記までご送付願います。

第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 事務局  
埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター  
〒350-8550 埼玉県川越市鴨田1981  
TEL：049-228-3755 FAX：049-228-3588  
E-mail：jacrbd33-office@umin.ac.jp

7. お問い合わせ先：

第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局  
株式会社ドゥ・コンベンション  
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23 アクセスお茶の水ビル5階  
TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117  
E-mail：jacrbd33-office@umin.ac.jp  
担当：東峰 竜太

8. 寄附金のお支払い：

銀行名：みずほ銀行  
支店名：根津支店（店番号：235）  
口座番号：（普）3015306  
口座名義：第33回日本脳死脳蘇生学会  
(ダ イサンジ ユウサノカイニホンノウシノウソセイガ ッカイ)

※税法上の扱い：免税措置は特にありません

※2021年8月31日(火)までに別紙申込書をFAX下さいますようお願い申し上げます。

第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会  
医療機器・医薬品・展示開催要項

1. 会 期：2021年7月24日（土）
2. 展示方法：第33回日本脳死・脳蘇生学会ホームページ内にて配信
3. 出展対象： 医療機器 ・ 検査機器 ・ 医薬品 ・ 医療情報機器、システム等
4. 募集小間数： 3社（予定）
5. 出展料金：¥88,000（WEB配信）
6. 出展料のお支払い：  
下記指定口座にお振込み下さい。  
請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れて下さい。  
銀行名：みずほ銀行  
支店名：根津支店（店番号：235）  
口座番号：（普）3015306  
口座名義：第33回日本脳死脳蘇生学会  
(ダ イ ジ ャ ル カ イ ニ ホ ノ ウ シ ノ ヲ セ イ ガ ッ カ イ)
7. 会期の変更： やむを得ない事情により会期等を変更する場合があります。  
この変更を理由として出展申込みを取り消すことは出来ません。  
また、これによって生じた損害は補償しません。
8. 問合せ先： 第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局  
株式会社ドウ・コンベンション  
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5階  
TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117  
E-mail：jacrb33-office@umin.ac.jp  
担当：東峰 竜太

※2021年6月25日(金)までに別紙申込書をFAX下さいますようお願い申し上げます。

第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会  
プログラム抄録集広告掲載要項

1. 広告媒体名 : 第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会プログラム抄録集
2. 配布対象 : 学会会員および参加者
3. 発行部数 (版型) : 300 部 (A4 サイズ)
4. 媒体作成費 : 750,000 円
5. 広告料総額 : 693,000 円
6. 広告掲載料・募集数 : ※カラー希望の場合は、ご相談下さい。

掲載場所	金額 (モノクロ) (税込) ※	募集数
表 4 (裏表紙)	198,000 円	募集数 1 口
表 2 (表紙 裏)	132,000 円	募集数 1 口
表 3 (裏表紙 裏)	88,000 円	募集数 1 口
後付 1 頁	55,000 円	募集数 2 口
後付 1/2 頁	33,000 円	募集数 5 口

7. 広告原稿 : 紙焼原稿またはフィルム、電子データでお願いいたします。

【データ入稿の場合の諸注意】

- A) 使用 OS を明記して下さい。(Mac もしくは Win (バージョン含む))
- B) 作成アプリケーションを明記して下さい。下記アプリケーションで作成されたデータが対応可能です。  
※Adobe Illustrator 8.0、9.0、10.0/Adobe Photoshop 5.5、6.0、7.0 (TIFF、EPS)
- C) 必ず出力見本を同封して下さい。
- D) Adobe Illustrator の場合はアウトライン処理をして下さい。
- E) 編集を要しないデータで入稿して下さい。編集を要する原稿でお預かりする場合は、指示内容により、実費相当額をご請求する場合がありますので予めご了承下さい。

8. 広告料のお支払い：

下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れて下さい。

銀行名：みずほ銀行

支店名：根津支店（店番号：235）

口座番号：（普）3015306

口座名義：第33回日本脳死脳蘇生学会

(ガイジンジョウカンカイニホノウシノウセイガクカイ)

9. お問い合わせ先：第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 事務局

埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター

〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

TEL：049-228-3755 FAX：049-228-3588

E-mail：jacrbd33-office@umin.ac.jp

10. 広告送付先：第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd33-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

11. 送付日：2021年6月11日（金）まで。

12. 発行日：2021年7月上旬予定。

※2021年6月11日(金)までに別紙申込書をFAX下さいますようお願い申し上げます。

## 第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会

### スポンサードセミナー開催要項

1. 会議の名称：第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会
2. 会 長：荒木 尚（埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター教授  
埼玉県立小児医療センター小児救命救急センター外傷診療科長）
3. 日 時：2021年7月24日（土）11：05～12：05（予定） スポンサードセミナー1  
2021年7月24日（土）12：10～13：10（予定） スポンサードセミナー2
4. 開催方法：WEBライブ配信

#### 5. 日程・会場（予定）、共催金

日程	開催方法	共催セミナー	共催金（税込）
7月24日（土）	WEB配信	スポンサードセミナー1	550,000円
		スポンサードセミナー2	880,000円

#### 6. セミナーテーマ、演者、座長の選定について：

貴社ご希望とご相談の上、学会テーマに沿うよう、又企業間で重複がないよう学会事務局で調整させていただく場合があります。

#### 7. 共催について：第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会と協賛企業との共催とさせていただきます。

#### 8. 共催金（含まれるもの）について：

①学会で使用する映像、WEB配信用機材

#### 9. 共催負担金に含まれていないもの（別途ご負担いただく内容）：

①座長・演者への交通（発生した場合）、謝礼（各社に一任致します）

②チラシ作製費

10. 共催金のお支払い：

下記指定口座にお振込み下さい。

請求書が必要な場合は、申込書欄にチェックを入れてお申し込み下さい。

銀行名：みずほ銀行

支店名：根津支店（店番号：235）

口座番号：（普）3015306

口座名義：第33回日本脳死脳蘇生学会

（ダイジ ュウサウカイニホノウシノウサセガクカイ）

11. 案内状チラシについて：

配布を希望される場合はご共催企業様にて作成願います。

12. お問い合わせ先：

第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 事務局

埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター

〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

TEL：049-228-3755 FAX：049-228-3588

E-mail：jacrbd33-office@umin.ac.jp

第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局

株式会社ドウ・コンベンション

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23 アクセスお茶の水ビル 5階

TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117

E-mail：jacrbd33-office@umin.ac.jp

担当：東峰 竜太

※2021年 5月31日(月)までに別紙申込書を FAX 下さいますようお願い申し上げます。



第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会  
学会ホームページへのバナー広告募集要項

1. 広告掲載媒体：第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会ホームページ
2. 掲載期間：お申込頂いた後バナーデータ送付から2021年7月末まで（予定）
3. 掲載場所：第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会ホームページ内。  
※会長に一任下さいますようお願い申し上げます。
4. 募集数：3社
5. 広告仕様：バナー広告データは貴社でご準備下さい。以下の仕様を満たすようにご留意下さい。
  - ・データ形式 GIF形式もしくはJPEG形式
  - ・サイズ 200 pixel x 70 pixel（多少変わる場合もございます）
  - ・画像解像度 72 pixel / inch
6. 掲載料：33,000円（税込・1バナーあたり）
7. 申込先：第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 事務局  
埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター  
〒350-8550 埼玉県川越市鴨田1981  
TEL：049-228-3755 FAX：049-228-3588  
E-mail：jacrbd33-office@umin.ac.jp
8. 画像送付方法：画像データはEメールにてお送り下さい。
9. 画像送付先：第33回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 運営事務局  
株式会社ドウ・コンベンション  
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23 アクセスお茶の水ビル5階  
TEL：03-5289-7717 FAX：03-5289-8117  
E-mail：jacrbd33-office@umin.ac.jp 担当：東峰 竜太
10. 掲載料のお支払い：  
銀行名：みずほ銀行  
支店名：根津支店（店番号：235）  
口座番号：（普）3015306  
口座名義：第33回日本脳死脳蘇生学会  
（ダ イチンジ ュウサカインホノウシノウシケガ ッカイ）

※2021年7月1日(木)までに別紙申込書をFAX下さいますようお願い申し上げます。

第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会  
寄 附 申 込 書

第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会  
会 長 荒 木 尚

FAX : 049-228-3588

趣旨に賛同し上記金額を「第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会」への協賛寄附として申し込みます。

①	金額 10,000 円 × _____ 口	合計 _____ 円
②	金額 30,000 円 × _____ 口	合計 _____ 円
③	金額 50,000 円 × _____ 口	合計 _____ 円

年 月 日

御社名	
御担当者	
住所	
TEL	
FAX	
E-mail	
備考欄	

尚、寄附金は 年 月 日頃までに指定銀行口座に払い込む予定です。

第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会  
医療機器・医薬品展示申込書

第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会  
会 長 荒木 尚

FAX : 049-228-3588

第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 医療機器・医薬品展示に

出展します

出展しません

〆切日：2021 年 6 月 25 日(金)

御社名			
部署名			
御担当者			
御住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
申込（機器展示）	¥88,000（税込）		
展示品名(予定)：			
御請求書	必要	不要	
備考			

第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会  
広告掲載申込書

第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会  
会 長 荒木 尚

FAX : 049-228-3588

〆切日 : 2021 年 6 月 11 日(金)

第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会 プログラム抄録集に広告を、

掲載します

掲載しません

希望広告掲載場所 (希望箇所にチェックして下さい)	<input type="checkbox"/> 1/2 頁 <input type="checkbox"/> 1 頁 <input type="checkbox"/> 表 2 <input type="checkbox"/> 表 3 <input type="checkbox"/> 表 4
金額	¥

御社名	
部署名	
御担当者	
御住所	
TEL / FAX	
E-mail	
御請求書	要                      不要
備考欄	



第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会  
学会ホームページへのバナー広告申込書

第 33 回日本脳死・脳蘇生学会 総会・学術集会  
会 長 荒木 尚

FAX : 049-228-3588

〆切日 : 2021 年 7 月 1 日 (木)

第 33 回日本脳死脳蘇生学会 学会ホームページへのバナー広告を、

掲載します

掲載しません

御社名	
部署名	
御担当者	
御住所	
TEL / FAX	
E-mail	
御請求書	要 不要
備考欄	